

道央広域

連携地域

道央広域連携地域「地域づくり推進ビジョン」

空知総合振興局

石狩振興局

後志総合振興局

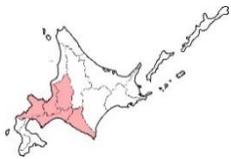
胆振総合振興局

日高振興局

札幌開発建設部

小樽開発建設部

室蘭開発建設部



空知管内	夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町
石狩管内	札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村
後志管内	小樽市、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村
胆振管内	室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、厚真町、洞爺湖町、安平町、むかわ町
日高管内	日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町

I. 地域のめざす姿（概ね10年）

- 高い食料供給力、魅力的な観光資源、豊富な再生可能エネルギーといった道央圏が持つ資源等を最大限に活かすべく、北海道型地域構造の保持形成による域内経済圏の発展をめざす。
- 高い価値を持つ文化・歴史を受け継ぎながら、デジタル関連産業の集積など本道をリードする中核エリアとして、次の世代を見据えた持続可能な発展をめざす「道央広域連携地域」

- ・ 空港・港湾などの物流拠点や大学・企業等の研究・開発機能が集中する立地環境の優位性を活かした半導体などデジタル関連をはじめとする産業集積の促進及び産学官金連携の推進により、本道経済をリードする産業の活性化と雇用の場の創出や産業人材の確保・定着に取り組みます。
- ・ デジタル技術の活用やブランド化の推進により、地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の持続的発展を図るとともに、豊かな自然・資源を活用し、脱炭素化や経済の活性化の両立を図り、持続可能な地域づくりを推進します。
- ・ 新幹線札幌開業も見据えながら、全国的に有名な温泉地、アイヌ文化、ジオパーク、産業遺産、縄文世界遺産、国立・国定公園など多彩な地域資源を活用した観光振興や文化・歴史の継承・活用を図ります。
- ・ 防災・減災、国土強靱化に資するインフラ整備、持続的な地域交通・物流の維持確保、地域医療の充実や子ども応援社会の推進など、安全・安心で住みよいまちづくりを進めます。

II. 地域のめざす姿に向けた施策の方向と現状・課題

- ① 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進
- ② 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築
- ③ 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開
- ④ 半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化
- ⑤ アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興
- ⑥ 地域固有の文化や歴史の継承・活用
- ⑦ 交流を支える基盤整備の促進

ビジョンの進め方（横串）

- リアルとデジタルのハイブリッドによる北海道型地域構造の保持・形成
 - 食料生産は実際にその場に住民が住み続ける、観光は実際にその場に行くというリアルを前提に成立しており、リアルを支えるインフラが必要不可欠です。また、生活環境を維持するためには、時間と空間の制約を克服できるデジタル技術の活用が有効です。
- 実効性を高めるための進め方
 - 官民の垣根を越えた「共創」、社会変革の鍵となるDX・GXの推進、フロンティア精神の再発揮、戦略的・計画的な社会資本整備